

令和7年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

敦賀市

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	敦賀西	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	マラソン大会前となわとび大会前に強化週間を設定し、カードで意欲を引き出したり、朝や昼休みにも取り組める時間を設定したりした。	マラソンカード、なわとびカードの目標達成児童90%以上。マラソンやなわとびの練習をがんばっている児童を紹介し、意欲向上を図ることができた。マラソン大会では、男子は1・3・4年、女子は1・4年で大会新記録が出た。
2	敦賀南	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	昼休みの校庭利用可能学年を全学年が使えるようにした。	昼休みに外遊びをしたり、異学年と一緒に遊んだりする児童が大幅に増えた。
3	角鹿	小学校	本校の体力向上の取組みについて	ICT機器を活用し、自分の動作とお手本の動作を比較しながら、自己の課題を克服する活動に取り組んだ。	自己の課題が明確になることで、主体的に活動に取り組む姿が見られた。
4	松原	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週2回松原海岸を利用したマラソンや室内での縄跳び運動、はぴスポを行った。	マラソン記録会において、昨年度の記録よりも向上した児童が多く見られた。また、はぴスポへの取り組みも昨年より向上した。
5	中央	小学校	本校の体力向上の取組みについて	火、木の週2回、全校で業間運動を行った。	全校での業間運動は、運動の苦手な児童も意欲的に参加する姿が見られ、持久力や諦めない心を高めることができた。
6	杵見	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	協働的・主体的に学習する場の設定 タブレットを活用した動きの比較、課題と成果の確認。	タブレットの活用や教え合いにより、課題の発見や課題の自己選択ができる児童が増えた。
7	東浦	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	小中併設の特徴を活かし、小学生と中学生が同時に運動する場を設定することで、年齢を超えた運動の仲間の輪が広がり、誰もが楽しみながら運動に取り組むことができる機会を与える。	月に2回小学生と中学生が「一緒に楽しむ」ことを目的とした運動を行う機会を設定したことで、運動に苦手意識がある児童生徒も積極的に参加する姿が見られた。また、この機会をきっかけに「体育の授業でも一緒に楽しむことをしてみたい」という児童生徒からの声もあった。

8	中郷	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	持久力向上のため、タイム トライアルを実施した。	全学年敦賀市運動公園陸 上競技場で実施した。陸上 競技場で実施することによ り、記録向上に向けて意欲 的に取り組む姿勢が見られ た。4月から取り組んできた 朝マラソンの成果の場と なった。
9	栗野	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	走る運動(おにごっこや変 則ダッシュなど)を授業や 体育行事に積極的に取り 入れる。	走ることに対する苦手意識 をもつ児童が減少した。休 み時間にも、走る運動に積 極的に取り組む児童が増 加し、50m走の結果も向上 した。
10	栗野南	小学校	本校の体力向上の 取組みについて	学年や発達段階に合わせ、 多種多様なボ ールを活用 して親しみやすさを工夫	投擲(とうてき)フォームの 習得と、記録の向上が見ら れた(ボール投げ 6年男 子 平均25m 昨年度より 2m↑)
11	黒河	小学校	児童生徒の 運動習慣の育成について	体育学習発表会で、学級 単独では経験できない運 動として、児童の提案によ り保護者との綱引きを行っ た。	体育学習発表会を、自分た ちで創り上げる経験をする ことができた。このような経 験が生涯に渡って運動する 素地となるのではないかと 考える。